

「伝統と創意」第七十九回 日本書芸院展

魁星作家コーナー出品者募集



五十歳以下の若手作家の皆さんは是非ご応募ください

作品応募のお願い

日本書芸院展（役員展）の特別企画として定着し、来春の第七十九回展で二十一回目を迎えます。魁星作家コーナーの出品者を募集します。次代を担う実力ある若手作家の発掘・育成のため、役員にこだわることなく、広く日本書芸院の若手の会員全員を対象に選抜オーディションを実施します。

日本書芸院の会員で五十歳以下であれば、どなたでも応募できます。また、自薦他薦は問いませんので、各会派からのご推薦も併せてよろしくお願い申し上げます。奮ってご応募・ご推薦ください。お待ちしております。

理事長 土橋 靖子

オーディションで選ばれた魁星作家（若干名）には作品制作費補助として一人につき二十万円を支給。来春の第七十九回日本書芸院展（大阪国際会議場）の特設会場で一人幅八メートル、高さ三・六メートルの巨大壁面（※）に三点の作品を出品し日頃の鍛錬の成果を思う存分発揮していただくとともに各作品の制作意図や作家の顔写真も作品に添えて発表していただきます。また展覧会期中には魁星作家による列品解説会も開催します。（※壁面サイズは予定。作品の幅・高さの制限あり。また篆刻作家は三×六尺の陳列ケース二つに作品と印を出品していただく予定です）

応募要項（作品写真による選抜）

★応募資格

日本書芸院の五十歳以下の会員

※年令は令和七年四月三十三日、展覧会初日の年令とします。

ただし、五十歳以下であっても次の会員は応募できません。

- ①過去に二回以上魁星作家に選出されたことのある会員。
- ②令和六年・第七十八回展の魁星作家。（二年連続して選ばれることは出来ません。）

★応募資料

①令和四年以降に制作した作品三点の写真

②応募者の姓号・郵便番号・住所・氏名・生年月日および応募作品のサイズ（篆刻は印のサイズ）を記したものの（様式は問いません）

※作品はそれぞれ形式の違う三点をお願いします（縦、あるいは横、角作品。字数の多少。漢字と調和体、かなと調和体など）

※作品は十二平方尺以上のものとします（漢字・かな・調和体）

※篆刻は印影三点の写真または印影そのものを提出してください（作品サイズは問いません）

※作品は他の公募展に出品したもので可とします（発表・未発表は問いません）

※写真はA4サイズ程度とし、作品一点につき一枚で計三枚提出してください

※デジタル画像がある場合は、出来るだけデータでの提出をお願いします（メール・CDなど）

※作品写真ほか応募資料は返却いたしません

★締切

令和六年八月九日（金）必着で応募資料を日本書芸院事務所へ提出してください

応募資料の受領日または翌日（受領日が金曜日の場合は翌週の月曜日）に、「応募資料受領のお知らせ」ハガキを発送します。ハガキが届かない場合は事務所までご連絡ください。

第七十九回 日本書芸院展 開催概要（令和六年五月現在の予定）

会期	令和七年四月二十三日（水）～二十七日（日）
会場	大阪国際会議場 三階 特設会場
主催	公益社団法人日本書芸院、読売新聞社
後援	大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪府教育委員会、NHK大阪放送局、公益財団法人関西・大阪21世紀協会（申請予定）

日本書芸院展の詳細は次号会報でお知らせします。

■お問合せ・応募資料送付先

公益社団法人 日本書芸院

〒540-6591 大阪市中央区大手前一-七-三 OMMビル七階
電話 06 (6945) 4501 FAX 06 (6945) 4505
info@nihonshogeiin.or.jp

ここに掲載の内容は令和六年五月現在のものです。今後変更する場合があります。